

第7回 みちのく歯科医療管理学会総会・学術大会

(第28回 日本歯科医療管理学会 東北支部総会・学術大会)

プログラム

大会メインテーマ

「地域と連携してゆく歯科医療管理」



大会長： 江良 謙次（山形県歯科医師会）
実行委員長： 長岡 圭亮（山形県歯科医師会）
後援： 土門 宏樹（山形県歯科医師会 会長）

協賛： 山形県歯科医師会
日時： 2025年11月9日（日曜日）
会場： 山形県歯科医師会館

〒990-0031 山形県山形市十日町二丁目4番35号

大会概要

日 時：2025 年 11 月 9 日（日曜日）10:20～16:20

会 場：山形県歯科医師会館

〒990-0031 山形県山形市十日町二丁目 4 番 35 号

参 加 費：学会員 2,000 円、非学会員 3,000 円、コ・デンタルスタッフ 1,000 円、
（認定医講習会受講者で受講証が必要な方は発行料 3,000 円）

学生・協賛会員 無料

※学生は学生証を提示して下さい。無料の協賛会員は、当学会の非会員である
山形県歯科医師会の会員を指します。

日 程：【認定医研修会】10:20～11:20 山形県歯科医師会館 4F 大会議室

「地域医療連携を改めてみると」

演者：一般社団法人 日本歯科医療管理学会 理事長 尾崎 哲則

司会：山形歯科医師会 江良 謙次

【役 員 会】11:30～12:20 山形県歯科医師会館 3F 小会議室

【総 会】12:30～13:00 山形県歯科医師会館 4F 大会議室

【特 別 講 演】13:10～14:10 山形県歯科医師会館 4F 大会議室

「社会実装を意識した研究」

演者：山形大学医学部歯科口腔・形成外科学講座 教授 石川 恵生

司会：奥羽大学歯学部 口腔生理学分野 教授 山崎 信也

【一 般 演 題】14:30～16:20 山形県歯科医師会館 4F 大会議室

【会員 懇親会】17:00～19:00 いのこ家 山形田

〒990-0827 山形県山形市城南町一丁目 1 番 1 号

霞城セントラル 1F TEL：050-5493-0247

<https://yamagatada.gorp.jp/>

懇親会会費：5,000 円

※参加希望者は、学会当日に、学会受付へお申し込み下さい。

一般演題発表要項：

（1） 発表形式：口演 7 分、質疑応答 3 分（目安）

液晶プロジェクター（1 台・1 面）

コンピュータ（Windows、Macintosh）、ソフト（Microsoft PowerPoint）

データを USB メモリでお持ちいただき、なおかつ、ご自身の PC もご持参ください。

発表時間は過度に超過しないようお願いいたします。

（2） 発表スライドには利益相反状態を明記してください。

第7回 みちのく歯科医療管理学会総会・学術大会
(第28回 日本歯科医療管理学会 東北支部総会・学術大会)

大会メインテーマ「地域と連携してゆく歯科医療管理」

協賛：山形県歯科医師会

大会長挨拶

山形県歯科医師会

江良歯科医院 院長

江良 謙次



朝晩の風に肌寒さを感じる季節となりました。皆様におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。昨年、福島県郡山市で第6回みちのく歯科医療管理学会が開催され、次期開催を山形でのご指名いただき、またたく間に開催日がきてしまったという感じでおります。山形で、みちのく歯科医療管理学会を開催するのは今回が2度目となります。

山形市は福島県、宮城県からは近距離にあり新幹線も通っていますが、周囲を奥羽山脈に囲まれているため、特に冬季では天候が悪くなると陸の孤島になるところです。それ故、山形県は現在、新幹線の整備はもちろん公共交通機関の充実を図るよう努力をしていますが、今夏は1か月もの間、新幹線の故障で日中の東京からの直通の新幹線がほとんど動かず、観光業が大打撃を受けました。また高温が続いたため特産のサクランボも不作になり、農業を主とする第1次産業がメインの山形県にとって、大きな痛手になりました。

さて、今大会のメインテーマは「地域と連携してゆく歯科医療管理」とさせていただきました。歯科医療と地域医療との関係を深めることができるように、という願いを込めたテーマにいたしました。認定研修会には日本歯科医療管理学会の理事長尾崎哲則先生に「地域医療連携を改めてみると」としてご講演をいただくことになりました。くしくも今回のメインテーマと重なってしまいましたが、改めて考えなくてはいけない直近のテーマと思いました。また特別講演には昨年12月に就任した、山形大学医学部歯科口腔・形成外科学講座の石川恵生教授に「社会実装を意識した研究」という演題でお話ししていただくことになりました。一般口演もあり、盛会になりますよう、皆様のご協力をお願い申し上げます。懇親会は駅西側の山形駅直結にある、いのこ家「山形田」で行いますので、お帰りの際には是非参加いただければ幸いです。

皆様にとって記憶に残る有益な会になりますことを心より祈念いたし、会長の挨拶とさせていただきます。

大会スケジュール

10:20 開会の辞

10:20～11:20 認定医研修会：地域医療連携を改めてみると

演者：一般社団法人日本歯科医療管理学会 理事長 尾崎 哲則

司会：山形歯科医師会 江良 謙次

※認定医研修会は、どなたでも受講できますが、日本歯科医療管理学会の認定医/指導医の申請/更新のために受講証が必要な方は、発行料 3,000 円がかかりますので、受付時にお支払ください。

13:10～14:10 特 別 講 演：社会実装を意識した研究

演者：山形大学医学部歯科口腔・形成外科学講座 教授 石川 恵生

司会：奥羽大学歯学部 口腔生理学分野 教授 山崎 信也

この度はみちのく歯科医療管理学会総会・学術大会で発表をさせていただく機会をいただきまして、誠にありがとうございます。私はこれまで、歯科口腔外科の臨床に従事し、その経験を基盤として研究に取り組んでまいりました。臨床家が行う研究は、臨床に即した研究、そして社会実装を意識した研究が多いと思います。私もこれまで社会実装を意識して研究を行ってまいりました。具体的な研究としては、口腔がんの早期発見研究と山形コホート研究が挙げられます。口腔がんの早期発見研究では、早期の口腔がんを発見するために、様々な検査・装置開発を行っています。また山形大学は、山形コホート研究という日本でも有数の大規模コホートの創生に成功しており、このデータを用いて疫学的手法により口腔と全身との関係を報告してまいりました。本研究では、これらの研究の成果をご紹介します、臨床家が日々の診療から得た知見を社会へ実装していくことの重要性を強調し、その具体例として社会実装へ向けて着実に歩みを進めている取り組みをご紹介します。幸いです。

一般演題 口演 7 分、質疑応答 3 分（目安）

14:30～15:15 一般演題 セッション 1

座 長：岩手医科大学歯学部口腔顎顔面再建学講座 歯科麻酔学分野 教授 佐藤 健一

14:30～14:45

一般演題 1：施設入所高齢者と成人労働者の口腔カンジダの分布の比較

所 属：1) 岩手医科大学歯学部 口腔医学講座予防歯科学分野

2) 岩手生物工学研究センター生物資源研究部

演 者：○佐藤華子¹⁾、杉山由紀子¹⁾、矢野 明²⁾、佐藤俊郎¹⁾、大石泰子¹⁾、
阿部晶子¹⁾、岸 光男¹⁾

これまで高齢者の口腔カンジダの分布頻度に関して多く調べられてきたが、就労世代に関する報告は少ない。本研究では、両者を同じ方法で調査し口腔カンジダ量を比較した。介護施設入所高齢者（高齢者）と成人労働者（労働者）、それぞれ 29 名と 26 名から舌試料を採取し、試料中の総真菌量、*C. albicans* 量を real-time PCR 法で比較した。総真菌は高齢者の 29 名中 27 名（93%）労働者の 26 名中 18 名（69%）から検出された。また、*C. albicans* は高齢者の 29 名中 27 名（93%）、労働者の 26 名中 10 名（38%）から検出された。総真菌量はそれぞれ 1.83 ± 0.63 、 0.85 ± 0.72 で、*C. albicans* 量は 1.57 ± 0.55 、 0.53 ± 0.69 であった。口腔カンジダは就労期の成人と比較すると高齢者で多く、特に *C. albicans* が多いことが示された。

14:45～15:00

一般演題 2：歯科医療管理の基本である医療安全

— 本学から広げたい先進の蘇生教育 —

所 属：1) 奥羽大学歯学部 第 2 学年

2) 奥羽大学歯学部附属病院 歯科麻酔科

演 者：○田代碧蓮¹⁾、佐藤 光²⁾、山崎信也²⁾、吉田健司²⁾、
安部将太²⁾、川合宏仁²⁾

世界的標準蘇生法である AHA-BLS プロバイダーコースを本学歯学部 5 年に組み入れて 4 年目を迎え、現在まで 240 名が合格し、資格を得た。共用試験で BLS 知識が多く問われるため、本学は、4 年歯科麻酔学で BLS 講義を行うので、5 年に進級した学生の BLS 知識は一定水準にある。本学の教員 7 名が正式なインストラクター資格を有している事に加えて、コース 1 週間前にテキストを配布して事前学習を促す事で、再試験や補習が必要なケースはない。学生の意見も、履歴書に記載でき、マッチングや就職に有利など好評である。

どの医療系大学も、一定時間を費やして蘇生教育を行っているが、同様に時間を費やすのであれば、本学のような取り組みも一考すべきと思われる。

15:00～15:15

一般演題 3：輸液とシリンジポンプに起因した

漏電ショート事例による医療安全の一考

所 属：奥羽大学歯学部附属病院 歯科麻酔科

演 者：○高橋晃司、山崎信也、大山由人、若松慶一郎、佐藤 光、
安部将太、川合宏仁

歯科医療管理学において、日常歯科診療における医療安全の確保は、極めて重要な課題の一つである。今回、歯科医院において突如院内の漏電ブレーカーが作動し、診療機器が一時的に使用不能となった事例が発生した。直ちに原因を調査した結果、輸液と、その直下に設置されていた薬剤精密持続注入用医療電気機器（シリンジポンプ）が漏電の原因となり、偶発的なショートが生じたことが判明した。そこで本報では、当該事例の概要に若干の考察を加えて報告する。

歯科診療では、シリンジポンプに限らず、輸液剤を併用する電気医療機器として、スケーラー、超音波外科用サージェリー機器、インプランターなどが広く使用されており、同様のリスクに対する注意喚起が求められる。

15:30～16:15 一般演題 セッション 2

座 長：岩手医科大学歯学部口腔医学講座 予防歯科学分野 教授 岸 光男

15:30～15:45

一般演題 4：当院から依頼した金属アレルギー検査の検討

所 属：1)釜田歯科医院

2)奥羽大学歯学部附属病院

演 者：○釜田 朗¹⁾、佐藤 光²⁾、川合宏仁²⁾、山崎信也²⁾、瀬川 洋²⁾

近年、保険治療では非金属による修復が増加しているが、支台築造、ブリッジ、義歯製作などでは従来からの歯科用金属を使用することがある。さらに、大臼歯ではチタニウムクラウンも導入されている。また口腔内には、廃止されたアマルガムやニッケルクロム合金クラウンが残存している可能性もある。今回、開業からの約 10 年間に金属アレルギーの検査を依頼して、皮膚科から報告があった 30 例について内容を検討した。検査を依頼したのは、12% 金銀パラジウム合金、銀合金、コバルトクロム合金、アマルガム、ニッケルクロム合金を想定した含有成分である。その結果、30 例中の 29 例が女性、22 例に陽性反応が認められた。陽性反応がみられた元素は、Ni が 14 例、Co が 6 例、Pd が 4 例、Ir と Su が 3 例、Hg と Cr が 2 例、Au、Zn、Fe が各 1 例であった。これらの元素を含有する歯科用金属が必ず為害作用を発現することは少ないが、保険のルールや治療方針、材料の相違について十分に説明する必要があると考えられた。

15:45～16:00

一般演題 5：フッ化物応用が人工的に脱灰したエナメル質表層に及ぼす影響

所 属：1) 奥羽大学歯学部 第2学年

2) 奥羽大学歯学部口腔衛生学講座

演 者：○岩井 聖¹⁾、南 健太郎²⁾、瀬川 洋²⁾

フッ化物局所応用法には、フッ化物歯面塗布法、フッ化物洗口法、フッ化物配合歯磨剤の使用があり、いずれも齲蝕予防に有効であることが知られている。本研究では、フッ化物応用法が、初期う蝕に対する歯質再石灰化の促進に及ぼす影響を検討した。人工的に初期齲蝕を形成した牛歯エナメル質試料 30 個を 1 群 6 試料とし、それらを A 群：脱灰直後、B 群：ミネラル溶液処理、C 群：フッ化物歯面塗布、D 群：フッ化物洗口液、E 群：フッ化物配合歯磨剤の 5 群に分けた。C、D、E 群はそれぞれのフッ化物応用法を試料表層に作用させた後、37℃の恒温槽に 14 日間静置し再石灰化処理とした。その後、ダイナミック硬度計により、すべての試料表層の弾性率を測定した。D、E 群はすべての群と比較して有意な弾性率の増加を示し、再石灰化の促進が認められた。

16:00～16:15

一般演題 6：臨床研修医と歯科衛生学生のプロービング時の根面接触状況について

所 属：1) 東北大学大学院歯学研究科 予防歯科学分野

2) 東北大学病院 口腔支持療法科

3) 一般社団法人 山形県歯科医師会立 山形歯科専門学校

演 者：○小関健由¹⁾、瀬名浩太郎¹⁾、石河理紗²⁾、大場智美³⁾、結城 泉³⁾、
秋葉まゆ美³⁾、高橋弥良³⁾

歯周プローブを用いたプロービングは基本的な歯科臨床技能の一つであるが、歯科医学教育で、その基本技能が正確に教えられているか、根面への歯周プローブの接触状態が表示される模型を使って検証した。プロービング時の歯周プローブの根面への接触状況は、プロービング・ストロークの 1/3 未満しか接触できない者は、歯科衛生士学生では 84%、初期研修時の臨床研修歯科医では 94%であり、十分な基本技能を習得できていないことが示された。

16:15～16:20 閉会の辞

17:00～19:00

会員懇親会 山形駅西口

厳選地酒と山形郷土料理 いのこ家 山形田

懇親会会費：5,000 円

山形県歯科医師会館から約 1.5km

徒歩 約 20 分

車 約 5 分

✓ **いのこ家 山形田**
yamagatada.gorp.jp

3.8/5 (40 件のレビュー)・和食・¥¥¥

〒990-0827 山形県山形市城南町1丁目1-1

営業終了・17:00に営業開始します・営業時

☎ 050-5493-0247



✓ **山形県歯科医師会**
www.keishi.org

山形市, 山形県 内に 協会/組織

〒990-0031 山形県山形市十日町2丁目4-35

☎ 023-632-8020

<https://yamagatada.gorp.jp/>